

足病医学に基づくインソール作製の理論と実践

～ 義肢装具士スキルのアップデート ～

主催 公益社団法人 日本義肢装具士協会
研修委員会 東北支部
共催 一般社団法人 日本義肢協会 東北支部

インソールは、医療・健康分野に留まらず、スポーツのパフォーマンス向上や日常生活の快適性向上に欠かせないツールです。しかし、ユーザーのニーズが多様化する現代において、義肢装具士には、従来の知識にとどまらない、より専門的で論理的なインソール製作が求められています。

本セミナーは、海外では標準的なアプローチである「足病医学（Podiatry）」の理論に基づき、インソール製作に必須となる足の適切な評価手法を体系的に学び直し、実践的なスキルをバージョンアップすることを目的とします。臨床の現場で即座に役立つ最新の評価法を習得するとともに、講師の先生による豊富な製作事例から、現場での適合評価や難症例への対応術について深く掘り下げてまいります。自己の知識・技術を次のレベルへ進化させたいと考える義肢装具士の皆様、インソールに興味のある皆様のご参加をお待ちしております。

記

到達目標	① インソール製作に必要な足部のバイオメカニクス、評価方法、採型方法、モデル修正、材料、構成部品の選択、適合などについて学ぶ。 ② 実際の製作例から現場での対応を学ぶ。
内 容	講演「足病医学に基づくインソール理論」 講師：森永 浩介 先生（近畿大学 工学部 ロボティクス学科）
	企業プレゼン（インソール関連企業 3社予定）
	症例報告「足病医学に基づくインソール作製例」 講師：小迫 正千代 先生（株式会社 長崎かなえ）
日 時	2026年10月17日（土）13:00～17:00（12:30～受付、Zoom入室開始）
会 場	仙台医健・スポーツ専門学校 第1校舎
開催形式	対面・オンライン配信のハイブリッド形式
定 員	35名
参加費	正会員・購読会員：4,000円 学生：2,000円 非会員：8,000円
申込期間	2026年4月1日（水）～2026年10月10日（土）

以上

【申込方法】

- ・参加ご希望の方は、右下に示す QR コードより、必要情報をご記入の上、参加登録を行って下さい。

参加費の支払いをもって、申し込み完了となります。

※申し込み後、一週間が経過しても連絡がない場合は、問合せ先の担当までご連絡ください。

【注意事項】

- ・本セミナーでは後日オンデマンド配信は行わない予定です。
- ・当日対面参加もしくは Zoom に入室された方にのみ修了証を発行いたします。
- ・申し込み後のキャンセルおよび当日欠席の場合でも参加費の返金は致しません。

【問い合わせ先】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 研修委員会 東北支部
セミナー幹事 : 中嶋 政勝 (株式会社 P.O.イノベーション)
E-mail : japo.tohoku.seminar2026@gmail.com



申し込み QR コード